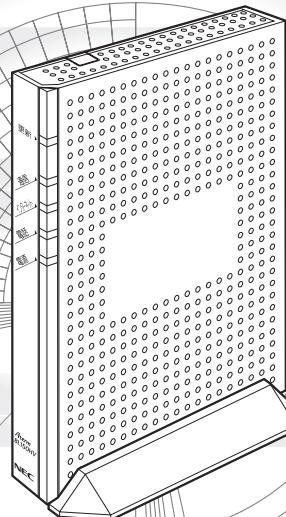


レンタル品

Aterm® BL150HV

お使いになる前に

サービス名称変更に伴い、“ひかりone”は“auひかり”
へ読み替えてご覧いただきますようお願いいたします。



はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。

本商品をご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

●お客様宅内で接続されている通信設備（ACR/LCR等）等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。

●インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

●電波障害自主規制について

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

●輸出する際の注意事項

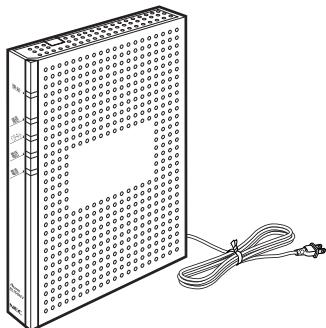
本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本商品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本商品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等はおこなっておりません。

●ご注意

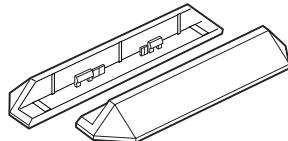
- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (5) せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

セットを確認してください

■本体



BL150HV (1台)



スタンド (1セット)

■添付品



(長さ：約2 m)

LANケーブル (ストレート1本)



LANケーブル

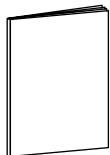


(長さ：約2 m)

電話機コード (1本)



電話機コード



お使いになる前に
(本書1冊)

目次

はじめに	1
セットを確認してください	2
目次	3
安全にお使いいただくために必ずお読みください	4
各部の名前	11
設置する	13
ひかり one 電話の使いかた	14
電話をかける（発信）	14
電話を受ける（着信）	15
電話ランプでの通話状態確認	16
電話ランプの点灯状態	16
本商品の初期化	17
機能詳細ガイドについて	18
トラブルシューティング	19
クイック設定 Web 画面が開けない場合	22
確認シート	27
お問い合わせ	29
お問い合わせ先	29
レンタル機器の返却について	29

- Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 Professional は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Netscape は、米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。
- Mac、Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- JavaScript は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2003－2009

© NEC AccessTechnica, Ltd. 2003－2009

日本電気株式会社およびNECアクセステクニカ株式会社の許可なくソフトウェア、および取扱説明書の全部または一部を複製・改版、および複製物を配布することはできません。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

本書には、あなたや他人の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

- △ 警 告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- △ 注 意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- STOP お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号



発火注意



感電注意

■ 行為を禁止する記号



一般禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止



火気禁止

■ 行為を指示する記号



電源プラグをコンセントから抜け



アース線を接続する

△ 警 告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となります。
差入口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。



⚠ 警 告

電源

- 本商品の電源プラグは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。 
- 本商品の電源プラグは日本国内用 AC100V (50/60Hz) の電源専用です。他の電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。  
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。 
- 感電防止のため、アース線の接続は必ず本商品の電源プラグをコンセントにつなぐ前におこなってください。また、アース線を外す場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。  

こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の電源プラグをコンセントから抜いてください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。   
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。   
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。   
- 電源コードが傷んだ (芯線の露出・断線など) 状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。   
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。   

⚠ 警 告

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

その他のご注意事項

- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

設置場所

- 本商品は温度0～40°C、湿度10～90%の結露しない環境でご使用ください。⚠
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。🚫🔥
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。🔥⚡
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。🚫
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
 - ・横向きに寝かせる
 - ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・じゅうたんや布団の上に置く
 - ・テーブルクロスなどを掛ける⚠
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。必ず添付のスタンドを使用して縦置きでご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。⚠
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。🔥⚡
- 本商品と電話機を接続するコードは絶対に屋外を通さないでください。雷などによる障害の原因となります。⚠

⚠ 注意

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグをもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。  
- 本商品の電源プラグをコンセントから抜き差しする場合は、必ず、抜いたあと10秒ほど待ってから、電源プラグを差し込んでください。 
- 移動させる場合は、本商品の電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。  
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源プラグをコンセントから抜いてください。 
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)に取り除いてください。火災の原因となることがあります。 
- 本商品の使用中、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると低温やけどを起こす可能性があります。 

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。 
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。 
- 「接続設定ガイド」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。 

 お願い**設置場所**

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
 - ・振動が多い場所
 - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
 - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れことがあります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、パソコンから取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

 お願い

日ごろのお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をついた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

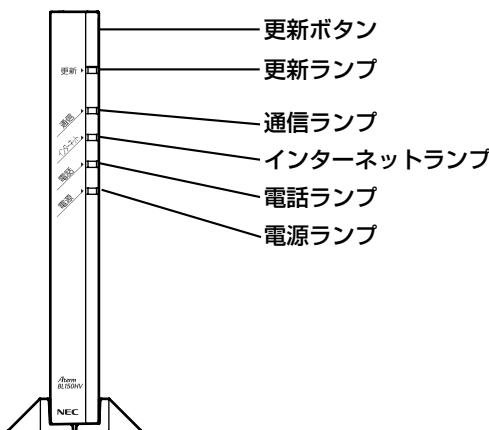
その他のご注意

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。
- 本商品プラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。
プラスチック製品の製造過程で生じることがあります、構造上および機能上は問題ありません。
安心してお使いください。

各部の名前

本商品各部の名前および機能を説明します。

●前面図

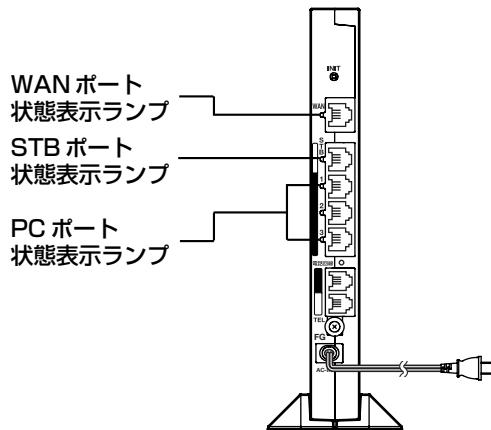


【ランプ表示】

■前面

ランプの名称	表示（色）		機能説明
更新ランプ	赤	点灯	データ書き込み中です。
	点滅		センター通信中です。
	橙	点灯	装置とセンター間で通信準備中です。
	—	消灯	通信ができる状態です。
通信ランプ	緑	点滅	データの送受信をしています。
	—	消灯	データの送受信をしていません。
インターネットランプ	緑	点灯	インターネット接続ができる状態です。
	赤	点灯	インターネット接続ができない状態です。 (アドレス未取得)
	—	消灯	ネットサービスのご契約がされていません。 または手続き中です。
電話ランプ	緑	点灯	ひかり One 電話が利用できます。
	点滅		ひかり One 電話で通話中です。
	赤	点灯	ひかり One 電話が利用できません。
	橙	点滅	加入電話（NTT等）で通話中です。
	—	消灯	ひかり One 電話のご契約がされていません。 または手続き中です。
電源ランプ	緑	点灯	電源が入っています。
	—	消灯	電源が切れています。
更新ボタン	—	—	初期化する際に使用します。詳細はP17「本商品の初期化」をご覧ください。

●背面図

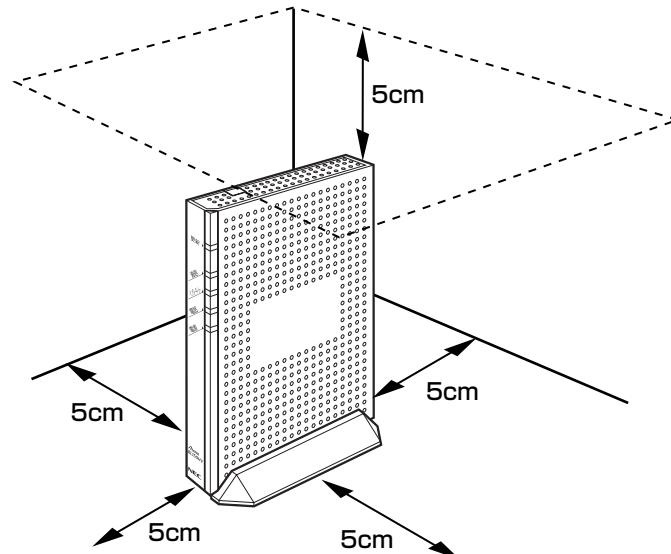


■背面

ランプの名称	表示（色）		機能説明
WAN ポート 状態表示ランプ	緑	点灯	WAN 側とのリンクが確立しています。
		点滅	データ送受信中です。
	—	消灯	WAN 側とのリンクが確立していません。
STB ポート 状態表示ランプ	緑	点灯	STB とのリンクが確立しています。
		点滅	データ送受信中です。
	—	消灯	STB とのリンクが確立していません。
PC ポート 状態表示ランプ	緑	点灯	パソコンとのリンクが確立しています。
		点滅	データ送受信中です。
	—	消灯	パソコンとのリンクが確立していません。

設置する

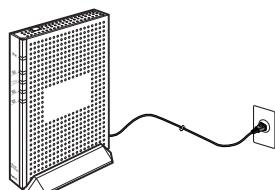
本商品は、縦置き専用です。横置きおよび壁掛けでは使用しないでください。また、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。実際の設置・接続については、「接続設定ガイド」を参照してください。



警 告

接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- たこ足配線にしないでください。



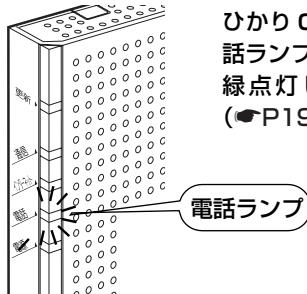
注 意

- 狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- 本商品の上に物を置いたり、横置きや重ね置きはしないでください。

ひかり one 電話の使いかた

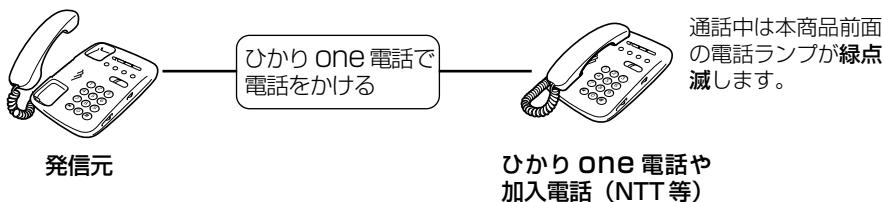
ひかり one 電話とは、電話回線として光ファイバーを利用し、電話機での通話を実現するサービスです。現在ご利用中の電話機をそのままご使用いただけます。また、ダイヤル方法もこれまでと同じです。

● 前面図



ひかり one 電話をご利用の前に、必ず本商品前面の電話ランプが緑点灯していることを確認してください。
緑点灯しない場合は、「トラブルシューティング」(☞P19)をご覧ください。

電話をかける（発信）



お知らせ

- 同じ電話機を使って、加入電話（NTT等）としてお使いになる場合、先頭に「0009」をつけてダイヤルします。

例：0009-03-XXXX-XXXX

ダイヤルすると、呼び出し音が聞こえます。

(ひかり one 電話をご契約でない場合は「0009」をつけてダイヤルしてください。
加入電話（NTT等）でご利用の場合は加入電話（NTT等）の契約が必要となり、その場合は加入電話（NTT等）の利用料金が発生します。)

通話中は本商品前面の電話ランプが橙点滅します。

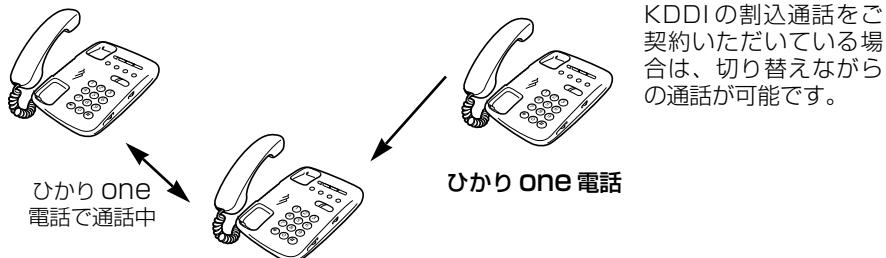
電話を受ける（着信）

■ 通常の着信



■ 通話中の着信

【ひかり one 電話で通話中の場合】



お知らせ

- KDDIの発信番号表示をご契約の場合は、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。

電話ランプでの通話状態確認

本商品前面の電話ランプの点滅の色で、ひかり one 電話で通話中か、加入電話（NTT 等）で通話中かが確認できます。

電話ランプ		通話状態	
緑点滅	ひかり one 電話 で通話中	発信	ひかり one 電話の相手へひかり one 電話で発信 KDDI – IP 電話の相手へひかり one 電話で発信 加入電話（NTT 等）の相手へひかり one 電話で発信 ※加入電話（NTT 等）の相手へひかり one 電話で発信した場合は、ひかり one 電話の通話料金が発生します。
			着信 ひかり one 電話で着信
橙点滅	加入電話（NTT 等） で通話中	発信	加入電話（NTT 等）で発信 ※加入電話（NTT 等）の利用料金が発生します。
		着信	加入電話（NTT 等）で着信

電話ランプの点灯状態

本商品前面の電話ランプの色と点灯のしかたで、電話の利用状態がわかります。詳しくは「機能詳細ガイド」をご覧ください。

電話ランプ	状態説明
緑点灯	ひかり one 電話が利用できます。
緑点滅	ひかり one 電話で通話中です。
赤点灯	ひかり one 電話が利用できません。
橙点滅	加入電話（NTT 等）で通話中です。
消灯	ひかり one 電話のご契約がされていません。または手続き中です。



お知らせ

●本商品のひかり one 電話をご利用の際には、以下のことにご注意ください。また、「機能詳細ガイド」の「ひかり one 電話の使い方」ではさらに詳しく説明しておりますので、こちらをあわせてご覧ください。

ひかり one 電話をかけるときのご注意

●本商品前面の電話ランプが必ず緑点灯していることを確認してください。

その他のご注意

●ご使用的電話機のACR/LCR機能（電話会社自動選択機能）を停止させてください。

ひかり one 電話から発信できない場合がありますので、ACR/LCR機能をOFFにしてご利用ください。（設定方法等はお使いの電話機の取扱説明書をご確認ください。）

●次のような場合、ひかり one 電話の通話品質が劣化したり、ファックス通信が困難な場合や通信が切断される場合があります。

・本商品をクイック設定Webで設定中の場合

●本商品の電源をONまたはOFFにした際に着信があると、着信が切れる場合があります。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合は、本商品を初期化することをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

1 本商品の電源プラグを抜く

2 10秒ほど待ってから本商品前面の更新ボタンを押しながら、電源プラグを差し込む

前面ランプが交互に点滅したあと、更新ランプ、通信ランプ、インターネットランプ、電話ランプ、電源ランプが同時に橙点滅するまで押し続けてください。

※初期化が完了するまでは本商品の電源を絶対に切らないでください。故障の原因となります。

機能詳細ガイドについて

パソコンでインターネットをご利用になる場合の本商品の様々な機能を「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。

「機能詳細ガイド」はホームページに掲載しています。より様々な機能をお使いになる場合には、下記 URL からご覧ください。

<http://www.aterm.jp/manual/k/150ref/>

●機能詳細ガイドには下記の事項が記載されています。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 各部の名称と機能 | 5. ファイルとプリンタの共有 |
| 2. 機能一覧 | 6. クイック設定 Web の使い方 |
| 3. 外部にサーバを公開する | 7. ひかり one 電話の使い方 |
| 4. ネットワーク対応アプリケーション | 8. 付録 |

トラブルシューティング

どこまで設置、設定できているのかをご確認のうえ、原因と対策をご覧ください。

本商品前面の電源ランプは点灯していますか？ → NG (a 参照)

↓ OK

本商品背面の WAN ポート状態表示ランプは点灯していますか？ → NG (b 参照)

↓ OK

本商品背面の PC ポート状態表示ランプは点灯していますか？ → NG (c 参照)

↓ OK

本商品前面のインターネットランプが緑点灯していますか？ → NG (d 参照)

↓ OK

本商品前面の電話ランプが緑点灯していますか？ → NG (e 参照)

↓ OK

ひかり one 電話が使えますか？ → NG (f 参照)

a.本商品前面の電源ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグが壁のコンセントから外れていないか確認してください。● 電源プラグがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。(パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまします。)● 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

b.本商品背面の WAN ポート状態表示ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
WAN ポート状態表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">● 本商品と VDSL モデムの両方に電源が入っていることを確認してください。(VDSL モデムを介さず、直接モジュラージャックにつないでいる場合は、本商品の電源が入っていることを確認してください。)● LAN ケーブルが本商品の WAN ポートと VDSL モデムの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか、確認してください。● 「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。

 ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

c.本商品背面のPCポート状態表示ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
PCポート状態表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ●LANボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ●LANケーブルが本商品のPCポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ●「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。また、パソコンがLANカード/ボードを認識しているかを確認してください。

➡ 各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。

d.本商品前面のインターネットランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
インターネット接続に失敗する	<ul style="list-style-type: none"> ●本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。 ●パソコンが本商品背面のPCポートに正しく接続されていることを確認してください。
ダイヤルアップ接続のウインドウが開いてしまう	パソコンのインターネットプロパティの「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。設定は「接続設定ガイド」をご覧のうえ、確認してください。
クイック設定Web画面が開けない	クイック設定Webをお使いになるときはWWWブラウザの設定でJavaScriptを有効にしてください。(➡P22参照)
ネットサービスの登録がされていない	お客様の契約状況をご確認ください。

➡ ご契約のプロバイダのサービスセンターにお問い合わせください。

e.本商品前面の電話ランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
電話機を利用してない状態で消灯している	ひかりOne電話の登録がされていません。詳細は「接続設定ガイド」をご覧ください。接続構成を確認してください。
電話機を利用してない状態で赤点灯している	ひかりOne電話利用不可の状態です。接続構成を確認してください。
電話機を利用している状態(通話状態)で緑点滅している	ひかりOne電話で通話中です。
電話機を利用している状態(通話状態)で橙点滅している	加入電話(NTT等)を利用して通話中です。

➡ ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

f.ひかり one 電話が使えない

症 状	原因と対策
ひかり one 電話が使えない	「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。



ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。



お知らせ

- STB（セットトップボックス）をご利用の方は、STB が本商品背面の STB ポートに正しく接続されていることを確認してください。

クイック設定 Web 画面が開けない場合

WWW ブラウザ（クイック設定 Web）で設定をおこなうには JavaScript の設定を有効にする必要があります。

※ WWW ブラウザの設定でセキュリティを「高」に設定した場合、本商品の管理者用 パスワードの設定ができないことがあります。設定できない場合は、以下の手順で JavaScript を「有効にする」に設定してください。

Internet Explorer の場合

Windows® XP の場合（Internet Explorer のバージョン 6.0 の例です。）

- 1 [スタート] – [コントロールパネル] – [クラシック表示に切り替える] – [インターネットオプション] をダブルクリックする
- 2 [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] をクリックする
- 3 [サイト] をクリックする
- 4 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックを外す
- 5 [次の Web サイトをゾーンに追加する] に「http://web.setup/」を入力し [追加] をクリックし、[OK] をクリックする
※ IP アドレス（工場出荷時は 192.168.0.1）を入力して設定画面をひらく場合には、「192.168.0.1」（または設定した IP アドレス）と入力します。
- 6 [OK] をクリックする



- 7 [レベルのカスタマイズ] をクリックし、下向き▼（矢印）をクリックし、画面をスクロールする

8

[アクティブ スクリプト] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックする



9

[適用] をクリックする

10

[OK] をクリックする

Mac OS X の場合 (Internet Explorer のバージョン 5.1 の例です。)

- 1 インターネットエクスプローラを起動してメニューバーの [Explorer] から [環境設定] をクリックする
- 2 [Web ブラウザ] から [セキュリティゾーン] をクリックする
- 3 [ゾーン] から [信頼済みサイトゾーン] をクリックする
- 4 [サイトの追加] をクリックする
- 5 [追加] をクリックする
- 6 「<http://web.setup/>」と入力する

※ IP アドレス（工場出荷時は 192.168.0.1）を入力して設定画面をひらく場合には、「192.168.0.1」（または設定した IP アドレス）と入力します。
- 7 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックを外す
- 8 [Web ブラウザ] から [Web コンテンツ] をクリックする
- 9 [アクティブコンテンツ] で、[スクリプトを有効にする] にチェックを入れる
- 10 [OK] をクリックし、メニューバーの[Explorer]から[Explorer 終了]をクリックする

※ WWW ブラウザ (Internet Explorer) を一度終了させないと、設定は反映されません。



Netscape の場合

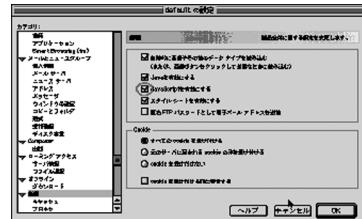
Windows® XP の場合 (Netscape のバージョン 7.1 の例です。)

- 1 Netscape を起動する
 - 2 メニューバーから [編集] - [設定] をクリックする
 - 3 [カテゴリ] の中から [詳細] - [スクリプトとプラグイン] をクリックする
 - 4 [JavaScript を有効にする] の [Navigator] にチェックを入れる
 - 5 [OK] をクリックする



Mac OS Xの場合（Netscapeのバージョン6.0の例です。）

- 1 Netscape を起動する
 - 2 メニューバーから【編集】 – 【設定】をクリックする
 - 3 [カテゴリ] の中から【詳細】をクリックする
 - 4 [JavaScriptを有効にする] にチェックを入れる
 - 5 [OK] をクリックし、メニューバーの【Netscape】から【Netscapeを終了】をクリックする
- ※アプリケーションを一度終了させないと、設定は登録されません。



確認シート

お問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

●お客様宅内環境確認シート

■お客様情報		
●お客様氏名		
●ご契約番号		
■他接続事業者への契約状況 (以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください。)		
1.なし	2.あり (事業者名 :)	契約時期 : 年 月頃)
■パソコン環境		
●コンピュータ環境		
1.メーカー製 メーカー名 ()	型番 ()	2.自作機
●ご利用 OS		
1.Windows® XP	2.Windows® 2000 Professional	3.Windows® Me
4.Windows® 98SE (Second Edition)	5.Windows® 98	
6.Mac OS (Ver.)	7.その他	
●インターネット関連ソフトウェア (利用しているものに○をつけてください。)		
a.ウイルス対策ソフト (製品名 :)		
b.ファイアウォールソフト (製品名 :)		
c.インターネット表示高速化ソフト (製品名 :)		
●周辺機器の有無		
1.なし	2.あり (機器名等 :)	
■LAN環境		
●ご利用のLANアダプター名	●ハブを利用して複数台のパソコンを接続していますか?	
	1.1台のみ	2.複数台を接続 () 台
●ハブ、ブロードバンドルータ (BR)、無線LANの使用		
1.なし	2.あり 種類 : (ハブ・BR・無線LAN)	製品名()

■ご自宅・周辺環境	
●住居形態	
1.一軒家 () 階建 2.集合住宅(アパート・マンション・UR賃貸住宅) () 階	
●周辺環境(ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください。)	
1.鉄道	2.高速・高架道路
3.大きな河川・湖	4.高圧送電線
5.電波塔・アンテナ	6.放送局
7.工場	8.空港
9.自衛隊・米軍基地	10.その他()
●宅内環境(本商品設置場所周辺の電源を利用している状況を確認してください。)	
a.本商品の1m以内にノイズ源がある(冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど)	はい・いいえ
b.本商品をパソコンの上に載せている	はい・いいえ
c.本商品の電源をたこ足配線でとっている	はい・いいえ
d.本商品の周囲に電源タップがある	はい・いいえ
e.その他	

状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

●状況確認シート

お問い合わせいただく前に、ご確認・ご記入ください。

■本商品のランプの点灯／点滅状況		
詳しくは「機能詳細ガイド」をご覧ください。		
前面	更新ランプ	赤点灯・赤点滅・橙点灯・消灯
	通信ランプ	緑点滅・消灯
	インターネットランプ	緑点灯・赤点灯・消灯
	電話ランプ	緑点灯・緑点滅・赤点灯・橙点滅・消灯
	電源ランプ	緑点灯・消灯
背面	WANポート 状態表示ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
	STBポート 状態表示ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
	PCポート 状態表示ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
■その他(ハブ、無線LAN等で複数台のPCを接続している方のみお答えください。)		
●ハブなどを取り除き、1台のみで接続して状況は改善しましたか?	はい・いいえ	
●その他、ご質問等ございましたらご記入ください。(お困りになっていること等)		

お問い合わせ

お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」(☞P19)をご覧のうえ、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- メールやホームページなど、インターネットサービスのご利用に関するお問い合わせはプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

◆サービス内容に関するお問い合わせ

ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

レンタル機器の返却について

本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDI からの案内にしたがい、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

お願い

- ・パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ・メールやホームページ等インターネットサービスの利用に関するお問い合わせは、ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

NECアクセステクニカ株式会社

Aterm BL150HVお使いになる前に 第5版

AM1-001130-005
2009年4月

